適 用 規 格     使用温度範囲	8 GHz)	
特 殊 性		
性   作	1声与\	
項目 試験方法 規格  構 外観,構造,仕上げ 目視,寸法測定器にて測定する。	主电风)	
項目 試験方法 規格  構 外観,構造,仕上げ 目視,寸法測定器にて測定する。		
構 外観,構造,仕上げ 造目視,寸法測定器にて測定する。図面と合致していること。接 触 抵 抗10 mA(DC or 1000 Hz)以下で測定する。中心コンタクト 0.52 (Lmax-10.2)+24 mΩ以 外部コンタクト 0.08 (Lmax-10.2)+14 mΩ以 外部コンタクト 0.08 (Lmax-10.2)+14 mΩ以 か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	QT	AT
造       接触抵抗       10 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。       中心コンタケト 0.52 (Lmax-10.2) +24 mΩ以 外部コンタケト 0.08 (Lmax-10.2) +14 mΩ以 外部コンタケト 0.08 (Lmax-10.2) +14 mΩ以 外部コンタケト 0.08 (Lmax-10.2) +14 mΩ以 か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	- GI	1 1
接触抵抗 10 mA (DC or 1000 Hz)以下で測定する。 中心コンタクト 0.52 (Lmax-10.2)+24 mΩ以 外部コンタクト 0.08 (Lmax-10.2)+14 mΩ以 か部コンタクト 0.08 (Lmax-10.2)+14 mΩ以 か部コンタクト 0.08 (Lmax-10.2)+14 mΩ以 が で が で が で が で が で が で が で が で が で が	0	0
### おおおおおおおおおおおおおおおから   ****	下 O	0
電 絶 縁 抵 抗 DC 100 Vで測定する。 500 MΩ以上  気 耐 電 圧 AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 せん絡, 絶縁破壊がないこと。 (漏洩電流 2 mA以下)  電 圧 定 在 波 比 周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。 VSWR 1.3 以下  周波数 3 ~ 6 GHzにて測定する。 VSWR 1.5 以下  周波数 6 ~ 8 GHzにて測定する。 VSWR 1.7 以下  周波数 6 ~ 8 GHzにて測定する。 dB以下  機 ケーブルクランプ部 10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が 最大荷重 9.8 N以上		-
気 耐 電 圧 的AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)せん絡, 絶縁破壊がないこと。性能電 圧 定 在 波 比周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。VSWR 1.3 以下周波数 3 ~ 6 GHzにて測定する。がSWR 1.5 以下周波数 6 ~ 8 GHzにて測定する。「VSWR 1.7 以下挿 入 損 失周波数 - ~ - GHzにて測定する。 dB以下機 ケーブルクランプ部10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が最大荷重 9.8 N以上	0	
的性能       (漏洩電流 2 mA以下)         性能       電圧定在波比       周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。       VSWR 1.3 以下         摘取数 6 ~ 8 GHzにて測定する。       VSWR 1.5 以下         構 入 損 失 周波数 - ~ - GHzにて測定する。       dB以下         機 ケーブルクランプ部 10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け,断線が 最大荷重 9.8 N以上		
能	0	0
周波数 3 ~ 6 dHZにて測定する。   VSWR 1.7 以下		
挿 入 損 失 周波数 - ~ - GHzにて測定する。     dB以下       機 ケーブルクランプ部 10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が 最大荷重 9.8 N以上	0	_
機 ケーブルクランプ部 10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け,断線が 最大荷重 9.8 N以上		
一	0	_
	$\dashv$	
	左	:月日
大 2 DIS-D-00005071 MK. INOUE TO. KATAYAMA		200619
備考 承認 TO. KATAYAMA		80705
1. Lはケーブル指定寸法(単位:mm)を示します。 検図 TO. KATAYAMA		80705
2 制具の仕様け予告なく変更することがあります。 12 利見の仕様け予告なく変更することがあります。		
担当 YI. FUNADA		80705
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。 製図 YI.FUNADA	201	80705
注 QT:確認試験 AT:製品検査 〇:適用項目 図 番		
<b>大口 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 </b>	41.00	
はません。     と口セ電機株式会社     製品コード	-ALKS	1/1